

## わがまちベンチプロジェクト

人と人がふれあい、つながるきっかけづくりとして市内にベンチを設置しているプロジェクトです。

「1町に1台」を目標に、現在20台が設置されています。

このプロジェクトを始めて少しずつベンチが増え、ベンチに座って楽しくおしゃべりされている姿を見ると嬉しいです。これからもこのプロジェクトを広げていきたいと思ひます。

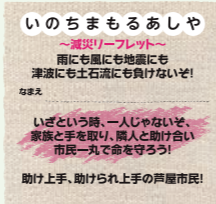


JR芦屋駅 憩いの広場

## キラッとプロジェクト

「キラッとプロジェクト」は高齢者も子どもも、障がいのある人もない人も、生きていく上で必要な情報は何だろうと考えたことから発足しました。

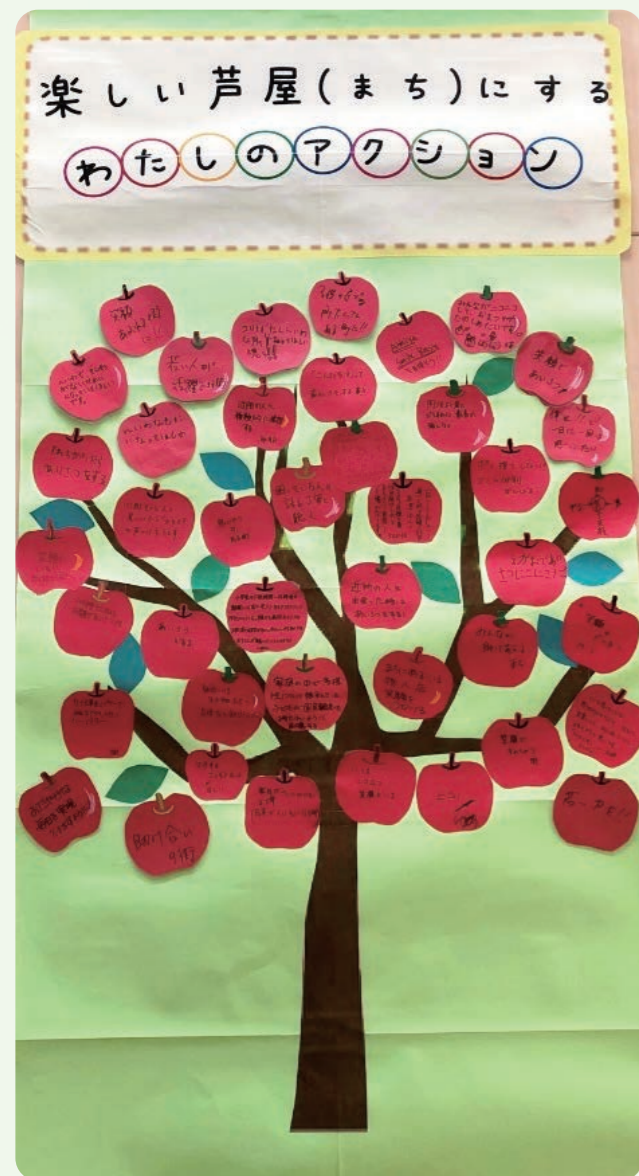
これまでに「もしものとき」皆さまを助けるアイテムの一つになることを目的として「いのちまもるあしや～減災リーフレット」、「いのちまもる わたしノート」を作成しました。



# 地域福祉 アクションプログラム

～楽しい芦屋にする私のアクション!～

## 『楽しい芦屋にする わたしのアクション』



これだったら出来そう!とかこんなことをやってみたい!を集めてリンゴの木にしました。

一緒に活動する仲間を募集しています!!

### 地域福祉アクションプログラム 推進協議会って…? ～笑顔でつなぐ芦屋をめざして～

私たち地域福祉アクションプログラム推進協議会は、市民・民間・市が協働して、「ふ」だんの「く」らしの「し」あわせをつくるために地域福祉活動を続けています。

日頃のちょっとした困り事を解決するためにできることや、したいと思ったことを「アクション」を起こして、住みよい芦屋をめざし、取組んでいきます。



地域福祉  
アクションプログラム  
**action!**  
推進協議会



アイデアを  
みんなで  
実現!



# 地域福祉アクションプログラム 令和4年度の活動報告

2017年度より第3次芦屋市地域福祉計画の実施により、新体制で発足した協議会も6年を経過しました。

2022年度はコロナ禍の影響は若干ありましたが、後半はようやく普通に近い活動ができたように思います。

今年も学生ボランティアによる地域のスマホ講座を始め、昨年に引き続き岩園町自治会の皆様と協働して落ち葉を集めての焼きいもを行い、老若男女が集った楽しい活動を行うことができました。

今年も協議会メンバーで地域のイベントにおいて「この町がすき」という歌を手話で披露しました。また、潮見幼稚園、西山幼稚園の園児とともに練習し、園児が披露した手話歌の映像を芦屋市社会福祉協議会のホームページで視聴することができます。

3年ぶりにアクションアワードも集合形式で開催され、4団体が表彰されました。おめでとうございます。今後もさらなるご活躍を祈念いたします。

地域福祉アクションプログラム推進協議会は、市民・民間・市が協働して活動を行う画期的な団体であると考えます。これからも引き続き今までの活動をさらにより良いものへと変革してまいります。市民の皆様のご支援、ご協力の程よろしくお願いいたします。

会長 山内祥弘



## 地域福祉アクションアワード VOL.7 ~楽しい<sup>まち</sup>芦屋にするわたしのアクション~

身近な地域での居場所や社会参加など、人と人とのつながりを広げる活動をされている団体等の活動紹介と表彰を行う「地域福祉アクションアワード」を開催しています。

令和4年度は3年ぶりに少人数ながら参集型での開催ができました。

アクションメンバーによる「この町がすき」手話歌披露に始まり、各団体からの活動発表では、発表者の芦屋のまち・人への優しく温かい強い想いに心打たれました。

発表の後、オカリナ演奏もあり、和やかな雰囲気の中での表彰式となりました。

### いつまでも達者で賞



**わかば会**  
朝日ヶ丘町で行っている  
体操の自主グループ

### 芦屋の未来はクリーンで賞



**CG・J**  
(クリーングループ・ジュニア)  
精道中学生による  
清掃活動

### 世代を超えてつながりま賞



**茶屋之町スマホカフェ**  
(茶屋之町自治会&サロン・ドゥ・茶屋)  
高校生にスマホの使い方を  
アドバイスしてもらう

### あげパンで芦屋がやさしさに包まれるで賞



**芦屋あげパン**  
パイクとそら  
地域貢献を行う  
あげパン屋



## 地域行事

アクションのロゴが入った  
ピンクのジャンパーを着ています。  
見かけたら声をかけて下さいね★



潮芦屋ふれあい元気の会  
桜まつり



潮芦屋ふれあい元気の会  
秋まつり



茶屋  
秋まつり



落ち葉で  
焼きいもイベント

## あしや発信局玉手箱プロジェクト

### スマホカフェ(スマホ講座)

スマホで住民同士つながりたい!災害時に情報共有出来るようになりたい!など、各地域の想いに沿って、令和2年度からスマホカフェを行っており、少しずつ広がってきています。

サポーター協力くださる学校も徐々に増えてきました。学生サポーターにスマホの使い方をアドバイスしてもらうだけではなく、普段接する機会の少ない世代同士の交流により、お互いに良い刺激を受けて、笑いもあふれ、温かい気持ちになれる場所になっています。



茶屋之町



浜芦屋町



朝日ヶ丘集会所



フラスワン打出浜ブーケ



ナルク芦屋



呉川町(自主防災・防犯会 情報班)

### スマホカフェ交流会

スマホカフェを始めた自治会、協力してくれている高校生の実践報告を聞き、これから始めたい地域の方々にも参加いただき、グループに分かれて活動中の悩みや始めるにあたってアドバイスなどを話し合いました。どの団体・学生さんからも有意義な会だったとの感想をいただき、閉会后も名刺交換や話し込んだりされていました。



### スマホを使っておしゃべり企画! 写真を上手にとる方法

フォトグラファー・志水知子さんによる講義の後、参加者はスマホ片手に庭に飛び出しました。続いて、写してきた画像を見ながら感想を述べあったり、講評をいただいたり…。生まれたてのフォトグラファーたちはそれぞれの画像の優劣ではなく、互いに良いものを見つけ合ってはワイワイガヤガヤ…自由な雰囲気が教室に満ちていました。



アンケートでは「誰かに見てもらい説明したり、先生から講評をもらえたりしたのが良かった」「参加者同士、見せ合いをしてお喋りしてたね」などと肯定的な感想をいただいて、正にハッピーエンドでした。

## この町がすきプロジェクト

“幼いころから様々な人との出会いを大切に、芦屋を好きになってほしい、楽しみながら福祉にふれてほしい”そんな想いを胸に、この町がすきプロジェクトを展開しています。



令和4年度は、潮見・西山幼稚園の皆さんと、「この町がすき」という芦屋の歌を手話歌で練習し、発表の様子を動画撮影しました。

アクションメンバーが幼稚園に訪問し、みんなで手話歌の練習をしました。

訪問後は、先生方のご指導のもと、園児たちは一生懸命練習してくれました。

撮影当日は、子どもたちが、力強い歌声と笑顔で歌詞に合わせて手や指、からだ全体を使って元気いっぱい「この町がすき」を表現してくれました。

その場は、子どもたちの笑顔で包まれ、芦屋の未来は明るい!と思いました。

心が温まり、私たちも元気をもらいました。

ピアノ伴奏の富岡さん、芦屋映像倶楽部の皆さま、沢山の方々の厚いご協力に支えられました。

これからも「この町がすき」プロジェクトは活動を続けていきます。

この動画は、潮見・西山幼稚園ホームページと芦屋市社会福祉協議会ホームページにて公開中。

(※動画公開は令和5年9月30日まで)



西山幼稚園  
(すみれ・いちご組)



潮見幼稚園  
(なでしこ組)



この町がすき  
練習動画

